ZENRAKUREN

全酪連会報 6

2023 JUN No.693

若手後継者の本音／洞田貫 雄大さん
酪友フォーラム2023の開催のご案内
日本酪農見て歩紀／長澤牧場
（北海道紋別市）
酪農トピックス／「全酪ゴーダ（125g）」がリニューアルされました！（酪農部）ほか
畜産関係者の皆様へ 口蹄疫に関する情報
全酪連ギフト商品について

LINE公式アカウントができました！
登録お願いします！

酪農青年女性会議
@642bpcwk

全国酪農業協同組合連合会

今回は、熊本県阿蘇市 洞田貫牧場の後継者 洞田貫 雄大さんにお話を伺いました。

概況

今回は、熊本県阿蘇市で酪農を営む株式会社洞田貫牧場にお邪魔しました。阿蘇市は熊本県の北東部に位置し、現在でも噴火活動が続く阿蘇山が形成した世界最大級のカルデラ盆地にあり、噴火降灰などによる農業被害を鎮めるといった祭事も数多く、特有の生態系や多数の温泉など火山とともに生きる文化が根付いています。また、昔から阿蘇の草原は野焼きが行われ放牧だけでなく、飼料や敷料を採草し堆肥を生産して田畑へ投入しており、稲作や畑作と緊密に結びつき循環的に利用されてきました。㈱洞田貫牧場では自作・草原・耕畜連携により、牧場周辺の阿蘇地域45町歩、北外輪山の牧草地40町歩で粗飼料を賄っています。

㈱洞田貫牧場が所属する熊本県酪農業協同組合連合会（隈部洋代表理事会長）は、生乳出荷戸数は411戸（令和5年4月1日現在）、令和4年度の生乳受託乳量は260,752tとなっています。

▲ 洞田貫雄大さん

㈱洞田貫牧場は昭和34年に祖父が一頭の乳牛を導入して創業、雄大さんは3代目として令和元年に就農し日々の飼養管理を徹底してきました。現在では搾乳牛270頭で生産量は3,211t（令和4年度）までになっています。牧場運営は優造さん（父）と雄大さんが管理全般、二三子さん（母）が経理全般、4名の従業員、3名の海外研修生の10名で行っています。

特筆すべきは、搾乳ロボットの成績で昨年度は2台で日量5・5tを切らしておらず、非常に優秀な数字を達成しています。

●沿革

		内容
昭和	34年	祖父が乳牛を1頭導入し創業
平成	8年	現在地に移転、フリーストール牛舎を建築
	22年	株式会社洞田貫牧場の設立（法人化）
	30年	フリーバーン牛舎増築、搾乳ロボット2台導入
令和	1年	雄大さん就農

就農までの経緯

子供の頃から牧場で育った雄大さんは、長男ですがご両親から就農を求められることもなく本人の意思を優先してもらい高校在学中や大学入学当初は「絶対、牧場を継ぐ。」という思いはあまり強くなかったそうです。帯広畜産大学在学中に始めたアルバイト先の酪農家さんが元気でとても良い方で「牛は手をかければ応えてくれる。」という魅力を教わり、酪農を生業にすることを決断する契機となりました。大学卒業後はご両親の理解もあり、就農前に経験・知見を得るため国際農友会の海外研修制度を利用して1年間デンマークの牧場で酪農を学び、令和元年に帰国して㈱洞田貫牧場に就農しています。

▲ ㈱洞田貫牧場（左：フリーストール、右：フリーバーン）

経営理念

雄大さんはご両親と経営理念について話し合い「循環型酪農をとおして「人」「牛」「地域」と共に成長する牧場であり続ける。」を目指しています。

「人」、牧場の従業員が休暇を取得でき、やり

若手後継者の本音 Vol.63

▲ 掃除の行き届いた快適な牛舎内

▲ 搾乳ロボット２台を導入

▲ 粗飼料は阿蘇産

[経営概況]
所　　属　大阿蘇酪農業協同組合(山本健二 代表理事組合長)
家族構成　逸雄さん(祖父)、武子さん(祖母)、優造さん(父)、二三子さん(母)、雄大さん
飼養頭数　経産牛300頭、育成牛130頭(うち北海道預託50頭)

循環型酪農をとおして「人」「牛」「地域」と共に成長する牧場であり続けます！

がいを感じる労働環境の改善により、人が集まり運営が回っていく牧場。
●管理や作業をマニュアル化し従業員と共有する事により効率化する。
●人事評価制度を導入し従業員が技術やモチベーションを高められる。
「牛」、飼養管理技術やカウコンフォートを向上し牛の能力を活かす牧場。
●快適な牛舎環境、搾乳や哺乳ロボットの利用、遺伝的改良などにより牛の能力を活かす。
「地域」、自然の資源を無駄にせず、再利用し循環させていくことで、自然環境に負担をかけない牧場。
●阿蘇の自然・草原・水田を活かした自給飼料利用により、堆肥を還元する。
●阿蘇の生態系や草原、文化の保全につなげる。

今後の目標

雄大さんの今後の目標を聞きました。「飼養頭数は現状のままで日々の飼養管理を徹底し、牛の能力の向上・潜在能力の発揮に努め、乳量を増やしていきたいと考えています。」、「搾乳ロボットでは常に日量6ｔを超えることが目標です。」と現在の好成績に立ち止まらず一層の高みを目指す意欲と姿勢に感服しました。

つながり

コロナ禍もあり年齢の近い酪農家と情報交換したり悩みを相談したりできるコミュニティーがありませんでしたが、今後は現在所属している熊本県乳牛改良同志会や熊本県４Ｈクラブなどを通して同業者や周辺地域に限らず、熊本県内の様々な若手農業者に範囲を広げて交流をしていきたいと考えています。

現在、阿蘇地域では全酪アカデミーの研修生が就農を目指して研修を実施しています。我々、全酪連も若手後継者が酪農を目指す力になるよう取り組んでいきます。

全国の若手後継者の皆さん・後継予定者へのへ 一言！

牛の飼い方や経営は自分次第！ 試行錯誤して自分のやり方を見つけて下さい。酪農は牛に手をかけた分、応えてもらえる魅力のある仕事なので頑張りましょう

酪友フォーラム2023

Challenge to the Next Stage
～酪友とともに50年　次の時代へ～

の開催のご案内

7月13日㈭

北海道札幌市
「札幌パークホテル」
にて開催

詳細は、本誌19ページをご覧ください。

例年開催している全国酪農青年女性酪農発表大会は、令和4年に50回目を開催し一つの区切りを迎えました。

ここで50回を振り返り、大会の魅力、意義などを再認識するとともに、コロナ禍でその活動が制限されていた酪青女活動を再び活気あるものにするため今後の活動の糧となればとの考えから、今年度は例年の酪農発表大会に代わり「酪友フォーラム2023」を7月13日㈭北海道札幌市「札幌パークホテル」にて開催することといたしました。

酪友フォーラム2023の第一部では、過去50回に及ぶ酪農発表大会において優れた発表を行った6名の方の、今!をご報告いただきます。発表した当時からの経営内容や心境の変化、新たな目標などをお話いただきます。

第二部では、各地域酪農青年女性会議からの活動報告です。酪農青年女性会議は北海道から九州まで全国各地で酪青女活動を行っており、その傘下には全国36の組織がそれぞれの地区で青年部活動、女性部活動を行っています。各地域それぞれ特色ある活動を紹介いただき、以外と知らない他県の活動内容を知り、皆様の今後の活動が更に実りあるものになればよいと考えています。

第三部では、コーディネーターに、ラジオパーソナリティーの石川實さんをむかえ、昨今の酪農情勢や、酪農の未来について語りあうパネルディスカッションをおこないます。

様々な企画を用意しておりますので、全国各地から、たくさんの酪友の皆様にご参加いただけるのをお待ちしています。初夏の北海道で元気を分かち合いましょう!!

第一部の報告者6名を紹介いたします!!

東北酪農青年女性会議
福島県酪農業協同組合
柚原（ゆはら）　友加津（ともかつ）さん
（2016年に経営発表にて出場）

6次化で地域の架け橋に

2011年3月11日の東日本大震災により、福島県浜通り地域は多大な影響を受けました。

震災から、12年がたち、ようやく浜通りの地域農業復活の兆しが見えてきました。さらに、就農当時から、思い描いていた6次化産業へのチャレンジの夢をようやく実現しました。これから、柚原ファームのチーズを通して、地域と酪農がより身近になることと、酪農仲間とともに浜通りの酪農復興に向けて、より一層、邁進していきます。

中部酪農青年女性会議
愛知県酪農農業協同組合
北村（きたむら）　克巳（かつみ）さん
（2008年に経営発表、2019年に意見体験発表にて出場）

経営の部発表から15年!
～現在および未来の映像～

15年前の発表時は、『「酪農を価値・感動・感謝」の3Kにする』を経営理念として始動しはじめたころで、現在はコスト削減や地域稲作農家との連携、また消費者との交流に向けた取組みを数多く行っています。新たな夢や希望に向かって、これからも突き進んでいきたいと思います。

九州酪農青年女性会議
菊池地域農業協同組合
村上（むらかみ）　久幸（ひさゆき）さん
（2001年に経営発表にて出場）

「継承」～自然にさからうな、自然を活かせ、人・牛・土が基本～

農林水産大臣賞を受賞した第31回大会では、台風で牛舎が倒壊したために借入を行いドーム型牛舎を建築し、規模拡大をした話をしました。

今では補助事業を活用し、トンネル換気型の牛舎を竣工し、経営を行っています。後継者（長女、長男、次男）は発表当時の私の年齢になり、自分と重なる部分が多くあります。酪農情勢が厳しいなかで、経営を安定すべく、「継承」を視野に入れた後継者育成を行っています。

関東甲信越酪農青年女性会議
赤城酪農業協同組合連合会
鎌塚（かまづか） 智子（ともこ）さん
（2021年に経営発表にて出場）

あれから2年しか経っていないのに

2年前の経営発表時の経営内容を比較し検証してみました。その間、コロナウイルスによる感染拡大、ロシアのウクライナ侵攻、飼料高騰等大きな変化があったにもかかわらず、変わらない経営（収益）維持ができるよう前向きに努めています。

北海道酪農青年女性会議
小清水町農業協同組合
中山（なかやま） 斉（ひとし）さん
（2011年に経営発表にて出場）

一隅を照らす

耕畜連携による100％の粗飼料自給率に加えて、搾乳ロボットにより効率化を図った「楽して楽しむ（楽々）酪農経営」は第40回大会において農林水産大臣賞をいただきました。当大会は口蹄疫により酪友が参集することのない異例の大会でしたが、酪青女活動に参加するきっかけにもなり、そこから現在まで全国各地の酪友と交流を深めることができました。現在のような情勢では、お互いを理解することはとても大切。これまでの経験をもとに、自分の周りから良い影響を与えていける「一隅を照らす」ように一歩ずつ進んでいきたいです。

西日本酪農青年女性会議
徳島県酪農業協同組合
大松（おおまつ） 弘実（ひろみ）さん
（2005年に経営発表にて出場）

仲間に支えられて、今がある。そして、これからも大丈夫！

酪農情勢は、今、とても厳しい時期です。『今何をすべきか、何をすれば儲かるか？』少し考えてみたいと思います。前回発表から18年！色々なことがありました。たくさんの人に支えられ、仲間と共に酪農を営んできました。ピンチをチャンスに変え、新たな力を身につけ、頑張りませんか？やれば出来る！

7月13日㈭18:30～の懇親会では…

北海道を中心に活動中の、
HAMBURGER BOYS（ハンバーガーボーイズ）による
ミニLIVEも開催‼

プロフィール

小清水町観光大使。北海道観光応援隊。
北海道を中心に活動し、市町村とタイアップした楽曲で話題沸騰、
「北の大安バンド」との呼び声高く、斬新な歌詞とキャッチーなメロディーに、
ジャジーかつセクシーなギターリフが絡み合い、
お腹一杯、夢一杯になる事間違いなし‼

HAMBURGER BOYS HP　https://hamburgerboys.com/

日本酪農見て歩紀

No.360

▲ 長澤 公一さん

長澤牧場
北海道紋別市

休みはなくても酪農は楽しい、前向きに取り組む若手経営者

この度ご紹介します長澤牧場は、北海道の風物詩「流氷」が着氷するオホーツク海沿岸の紋別市にあります。所属するオホーツクはまなす農業協同組合（永峰勝利代表理事組合長）は、酪農家戸数94戸、出荷乳量は105,637t（いずれも令和4年度末時点）と2020年にオホーツク管内で初めて生乳生産量10万tを超えました。酪農家戸数の減少はあるものの、近年規模拡大や大型法人化が進む地域です。

長澤牧場は経営主であり今回お話しを伺った長澤公一さん、公一さんの奥様、外国人技能実習生の3名で、搾乳牛62頭（乾乳牛含め70頭）、育成牛70頭を飼養しています。草地は総面積76ha、採草地40haで、コーンとグラスサイレージは近隣農家4軒によるコントラクター組合に加入し、ラップサイレージと乾草はすべて公一さんおひとりで作業を行います。

好きじゃなかった酪農

公一さんは現在35歳、2010年に酪農学園大学卒業後、ご実家に就農されました。「進んで酪農をやろうっていう気持ちではなかったんですよ。」と笑う公一さん。手伝いが当たり前だった酪農には抵抗があり、地元の商業高校へ進学し、将来は保育士になろうと考えていました。高校の先生の強い後押しにより大学進学を決めましたが、当時は酪農から離れられると思ったからだそう。しかしお父様の体調の悪化もありご家族との話し合いの末、大学卒業と同時にご実家に就農されました。結果として酪農家になった今、ゼミの発表のために読んだ繁殖に関する論文が役立ったり、酪農家になった同級生と今でも相談しあえたり刺激をもらえたりと、進学したことを良かったと感じているそうです。

就農後数年間かけてお父様より作業を引き継ぎ、平成29年に事業を継承しました。現在6年目となります。

自分の牧場へ

経営移譲の後数か月間はすべての作業を一人で行うとてもハードな日々が続きましたが、「自分の牧場」という意識が芽生え、前向きに牧場の改善に取り組んだそうです。最初に取り組んだことは牛群の更新で、治療が遅れ調子の悪い牛を淘汰し、体型や気性など扱いづらい牛には後継牛をつけず、牛群内をランク付けして上位牛から後継牛を作ることにしました。

▲ 搾乳牛舎　多くの牛は横臥していた

▲ 配合は給餌機（右奥）で自動投入される

それに加えて、日々の作業においても収穫順の変更による狩り遅れの予防、添加物の変更（ギ酸→乳酸菌）、目視と感触によるカビ混入の確認など、採食や疾病に影響する事柄の改善に取り組みました。すると、牛のコンディションが目に見えて改善し、移譲2年目には乳量が80ｔ増加、ちょうどプレミアム乳価があったこともあり、経営に大きく返ってきてくれました。「お金のためにやったわけではないが、目に見える結果が出てモチベーションとなった。」とのこと。牛の状態についても、当時は疾病に気が付かず死なせてしまうこともありましたが、同じことを繰り返さないこと、サインを見逃さないよう努め、現在は授精・繁殖以外ではほとんど獣医師を呼ぶことがなくなりました。

牛群改良を楽しむ

牛群の改良に取り組む中で、情報を可視化してくれるゲノム解析に興味を持つようになりました。同級生からの刺激もあり、受精卵提供事業（エリート事業）により生まれた子牛のゲノム検査を行ったところ、ＮＴＰ（総合指数）が非常に高くて驚いたそうです。もともと牛群の改良に熱心だったことから、その後も定期的にゲノム解析された受精卵を購入し、生まれた子牛のＮＴＰが全国87万頭の対象牛の中で7位になったこともあるそうです。ゲノムがすべてではないと言われますが、体型や性格、病気への免疫など当たっていることが多いと感じているそうで、これから搾乳を開始して乳量という結果が出るのが楽しみと語ってくださいました。また、ゲノム検査では良い点ばかりではなくその牛の欠点もわかるので、種雄牛を選ぶ指標にもなると気が付いたとのこと。今後は、自家牛群のゲノム検査も進め、自分の牧場に合った良い牛を作り残していきたいと考えています。また、優良牛の採卵や、付加価値のある副産物の生産による収益のアップも目指しています。

ゲノム解析により一定以上の優秀な牛が手に入るのは魅力的ですが、価格は20万円前後と高価で受胎しなければ経営のロスとなります。受胎率は飼料に起因する部分が大きいと考えているため、これまでと同様に細やかな管理を心掛けていきたいとお話しされていました。

生産調整を乗り切り未来に備える

長澤牧場では昨年自家牛群を20頭更新しました。改良により将来性のある後継牛を販売することなく、生産抑制を達成し、さらにコスト（配合）も抑えたいと考えた結果です。もともと長澤牧場では疾病等のリスクを減らし2産目以降に備えるため、初産牛には配合を抑えています。牛群も3・6産平均と高齢化しつつあったことから思い切って多数更新を実施しました。その結果、乳量1万kg超えの4産以降の牛から8，000kgの初産牛に20頭入れ替わったことで乳量を抑制でき、同時に飼料コストの削減もできました。牛群が若返り事故や病気のリスクも減少

し、さらに受胎率が上がったことで、副産物も増えたそうです。そして何より近い将来に予測される牛乳の不足時にしっかり搾ることが可能になりました。

驚くことに、20頭自家育成から入れ替えてなお、長澤牧場では70頭の育成牛を飼養しています。現在の情勢では育成牛を抱える農家は減少傾向ですが、公一さんは良いと判断した牛には経産未経産に関係なく積極的に雌雄判別精液を使用します。年々改良によりＮＴＰ（総合数値）が上昇していることから、さらに雌雄判別精液の多用が進み雌の誕生が非常に多くなっています。今後ます牛群の質の向上が楽しみとのこと。ただ、経費の増加と密飼いによる増体の悪化が懸念されてきているため、今年は価格も見ながら適正数まで販売したいと考えています。

▲ 育成牛パドック　育成牛舎建設も検討中

▲ 年々良い牛が生まれる長澤牧場

自分に合った酪農を見極めていきたい

現在の作業分担は公一さんと技能実習生で搾乳作業全般、奥様は哺育や掃除の補助となっています。実習生は9年前から農協を通じて紹介してもらい、現在3人目、コロナ禍も帰らずに働いてくれたそうです。実習生とはいずれも良好な関係を築いてきたそうで、「実習生が来る前は一人での作業が続き辛かった。人は大事にしないといけないと思っています」というお言葉の通り、クリスマスなどのイベントには一緒に食事をとったり、3年間頑張ったら腕時計をプレゼントするなど、大切な従業員として扱っています。

それでも任せられる仕事は限られているため、公一さんの労働時間は長くなっており、特に牧草収穫の時期は文字通り寝る間もないほどお忙しいとのこと。長澤牧場は近隣市町村95軒の広域ヘルパー組合に所属していますが、離職が重なり現在ヘルパーが不足しているうえ、実習生にも休みをとらせないといけないため、昨年末から公一さんの休みはほとんどとれていません。

公一さんにとって小さいころからやっている毎日の作業は当たり前のことで、改良も楽しく休みがとれないことへの不満はないようです。しかし、体への負担が年々大きくなること、ご家族との時間が取れないことから、将来的には規模拡大して人を雇うか、逆に一人でも無理のない規模に縮小するか、情勢を見ながらこれから考えていきたいということです。ここ数年クラスター事業で地域でも搾乳ロボットの普及が進みました。公一さん自身も搾乳しないメリットは感じており、畑の面積も余裕があります。しかし、現在の情勢、加入しているコントラ組織の高齢化、実習生の継続的な受け入れの不透明性が不安材料になっています。常態的なマンパワーの不足が解消しなければ、投資への一歩が踏み出せません。現在のところは自分の目に届く範囲で経営を続けながら、将来に向けて集約や世代交代により安定したコントラ組織を作るよう自分でも働きかけていきたいということです。

「農家は技能が必要で誰でもできるわけではない。休みがなくても自分には魅力ある職業だけど、そういう人たちが減っているので畜産業の将来が心配です。代替となるような食品も出てきていますが、僕はこれからも牛を飼って、美味しい牛乳と肉を食べてもらいたいです。」とお話しされていました。公一さん自身はとても明るく、酪農を楽しんでいる様子が伺えましたが、組織の問題や人材の不足など、酪農の抱える課題が見えた取材となりました。今後ひとつひとつの課題が解消されていくよう本会としても努めていきたいと考えます。

この度は大変お忙しいところ、取材にご協力いただき誠にありがとうございました。

酪農部発

「全酪ゴーダ(125g)」がリニューアルされました!

全酪連のゴーダチーズは、1971 年に酪農生産者団体が生産する初の国産ナチュラルチーズとして生産開始されてから 50 年間、変わらぬ製法で造られてきましたが、2021 年３月、製造拠点を栃木県に移し、この 2023 年春、取扱いが便利な新パッケージに入り商品名とデザインを一新した商品に生まれ変わりました。

パッケージは、開きやすく便利になっただけでなく、栃木県産生乳を 100% 使用した商品であることや、乳牛を育むのどかな牧場の風景が描かれた商品特徴がより伝わる親しみのわくデザインに一新されました。

そして、本格的なナチュラルチーズでありながら、お子様からご年配の方まで幅広い世代にコクとマイルドな風味をお楽しみ頂けるという「全酪ゴーダ」の特徴を、新パッケージに入ったこの機会に、より多くの方にお試し頂きたいと考えております。

次の50年に向かって、本会は皆さんとこの「全酪ゴーダ」と共に進んでまいりたいと思います。酪農会館前の乳製品自動販売機及び、オンラインショップでも取扱いしておりますので、是非ご賞味頂きたいと思います。

〈自動販売機は、販売状況によって在庫が無い場合がございますのでご注意ください。〉　（A.M）

◀ 開けやすいパッケージと親しみやすいデザインにリニューアル！

全酪連オンラインショップからもご購入いただけます。

名古屋支所発

「第２回 田原牛枝肉共励会」開催

さる５月 19 日㈮に愛知県豊橋市の JA 愛知経済連東三河食肉市場において、第２回田原牛枝肉共励会が開催されました。

この共励会は、JA 愛知みなみ田原牛肥育倶楽部より、肥育技術向上のため本会主催の枝肉共励会を開催してほしいとの要請を受け、昨年から始まったものです。

当日は、会場でお互いの枝肉を確認後、近くのレストランに移動し、ＪＡ愛知経済連東三河食肉市場岡田浩志畜産部課長補佐から情勢報告のあと、審査講評と成績優秀者の発表がありました。

表彰式終了後は部員の家族も集まって昼食会が行われ、情報交換や今後のイベントの計画など大いに盛り上がり終了しました。

なお、成績優秀者は次のとおりです。

- **最優秀賞　㈱伊藤牧場**
  交雑雌　A5（ロース芯面積 79㎠、BMS12、BCS3）
  枝肉重量 634.5kg　福之姫
- **優 秀 賞　河合洋典さん**
  交雑雌　A5（ロース芯面積 89㎠、BMS9、BCS3）
  枝肉重量 566.5kg　鉄晴幸
- **優 良 賞　㈱河合牧場**
  交雑去勢　B4（ロース芯面積 68㎠、BMS7、BCS4）
  枝肉重量 647.5kg　福之姫

（N.M）

▲ 会場風景

▲ 成績優秀者のみなさん

名古屋支所発

「東海ブロック酪政連協議会 第22回通常総会」開催

令和５年５月 19 日㈮全酪連名古屋支所大会議室（愛知県名古屋市）において「東海ブロック酪政連協議会 第 22 回通常総会」が開催されました。

委員長の清水清人氏（日本酪農政治連盟岐阜県支部、美濃酪農農業協同組合連合会 代表理事会長）を議長として通常総会が進行され、すべての議案は可決され、無事終了しました。

通常総会に続き、購買生産指導部の澤口課長及び天野職員を講師とした全体研修会が開催され、耕畜連携国産飼料利用拡大対策事業や現状の飼料原料情勢等について、熱心に話を聞かれました。

全酪連名古屋支所は、東海ブロック酪政連協議会の益々の発展に寄与して参ります。また、引き続き東海ブロック酪政連協議会は、酪農家の経営安定・改善を求め活動して参ります。（S.M）

▲ 日本酪政連
石本事務局長より来賓祝辞を頂く

▲ 清水委員長挨拶

▲ 研修会風景（澤口課長）

▲ 通常総会風景

東京支所発

群馬県内「酪農理解醸成活動」

新緑も眩い５月５日（金・こどもの日）、群馬県前橋市にある前橋市総合運動公園にて開催された“チェアリング in MAESOU”にて群馬県牛乳販売農業協同組合連合会、赤城酪農業協同組合連合会所属の須藤晃牧場がそれぞれブースの設置を行い、酪農体験イベント、乳製品販売、理解醸成活動が行われました。全酪連会報 令和４年９月号 酪農とのかけはしで取材させて頂いた株式会社ヘルシーミルク富澤社長も参加され、イベントに参加した親子や地域の方々に搾乳体験や展示物の説明などにお力添えいただきました。

ブース内では乳製品販売を始め、最新の酪農情勢についての展示、木で牛を作ろうコーナー、乳しぼり体験、手作りバター教室、ラップにお絵描きコーナー、ステージでのクイズ大会など様々な催物が準備されそれぞれ賑わいを見せていました。当日は晴れの天候で気温が 30℃近くまで上昇し、用意した乳製品の売れ行きは好調でした。

今回で４回目の開催となる“チェアリング in MAESOU”は参加者が椅子を持参し自然公園の中でのんびり過ごすというイベントです。広場では手作りバター体験のほか、ステージパフォーマンスやクラフトマーケット、キッチンカーも出店するので食事も楽しみながら自然豊かな赤城山麓で一日過ごせるイベントとなっています。生乳生産が盛んな前橋市では地元の主産業として貢献していることを地域の方々や子供たちに知って頂けるいい機会になったのではないかと今回のイベントを通じて感じました。　（A.Y）

▲ 会場の様子　快晴、連休とあって親子連れの姿が目立ちました

▲ 椅子など持参しのんびり過ごす

▲ 乳しぼり体験、
お子さんも楽しそうでした

▲ 牛乳生産調整の難しさ、新型コロナ感染症が酪農に及ぼす影響についてなどの展示物

◀ ラップにお絵描きコーナー、須藤牧場のチーズ・雪印メグミルク牛乳販売ブース

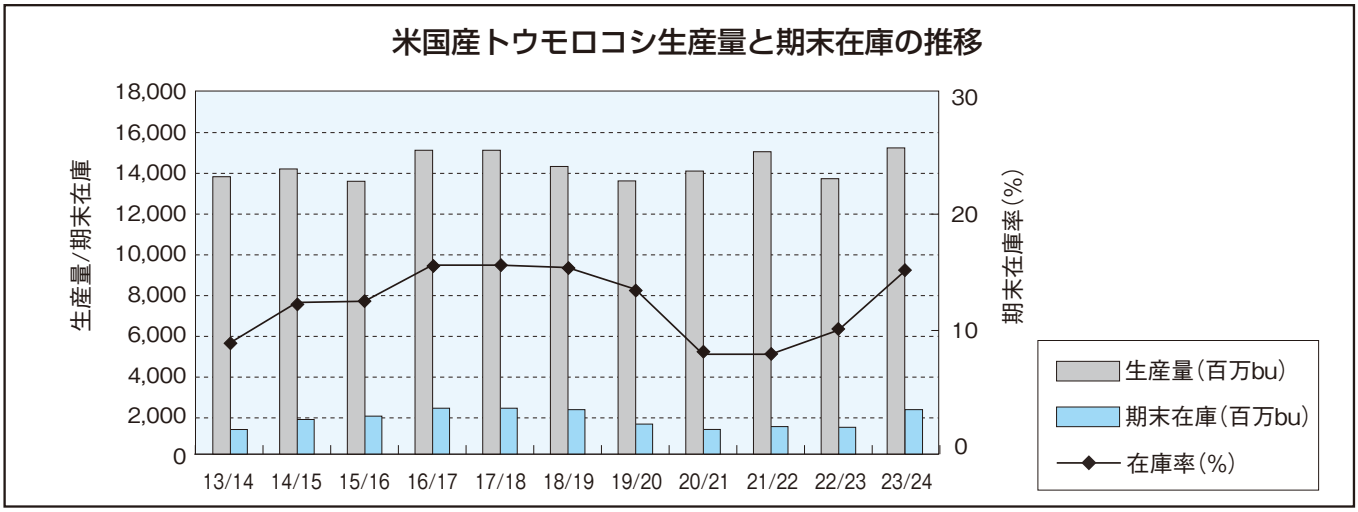
木で牛を作ろう！コーナー ▶

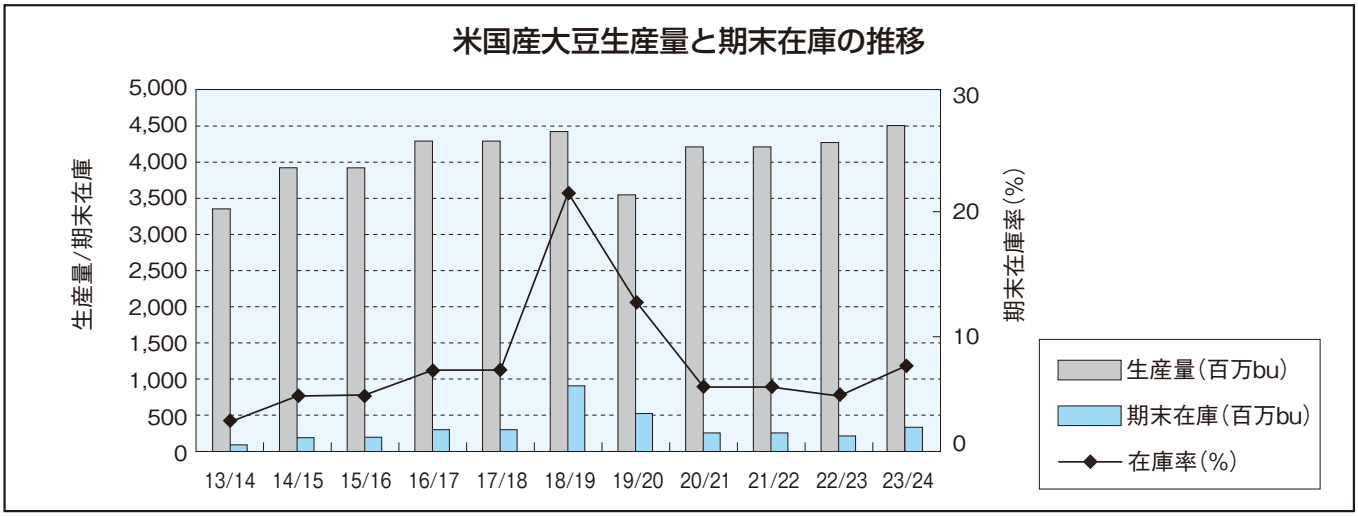
トラクターに載って ▶
写真を撮ろう！の
コーナーもありました

原料情勢　令和5年5月

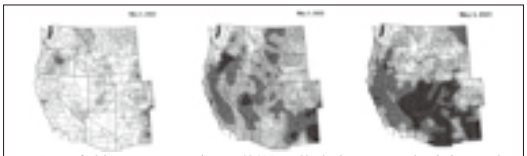
		22/23年産	23/24年産
5月12日発表 米国農務省 トウモロコシ 需給予想	作付面積（百万エーカー）	88.6	92.0
	単　　収（ブッシェル/エーカー）	173.3	181.5
	生 産 量（ブッシェル）	137億3,000万	152億6,500万
	需 要 量（ブッシェル）	137億3,000万	144億8,500万
	期末在庫（ブッシェル）	14億1,700万	22億2,200万
	在 庫 率	10.32%	15.34%

トウモロコシ 相場動向	供給面では順調な米国産の作付進捗やブラジル産の豊作期待がある一方で米国内の需要が好調なことから、シカゴ相場はやや軟調にあるものの底堅く推移している。今後も米国の天候状況や中国の買付動向に大きく左右される相場展開となる見通し。
大豆粕相場動向	シカゴ相場は弱含みに推移しているものの国産大豆粕は油在庫過多による搾油量の減少から、搾油メーカーは引き続き強気の姿勢を見せている。輸入大豆粕は中国向けの船が沖合で止まっており、搾油工場へ大豆の量が十分に供給できない恐れがあることから相場が反発している。
糟糠類	【一般フスマ】小麦粉製品の販売は引続き低調ではあるが昨年対比需給は落ち着いている状態。しかし、回復という段階には至っておらず在庫逼迫懸念が継続しているため、相場は強含みで推移している。
	【グルテンフィード】ふすまタイトの影響で配合率が上昇しているものの外食産業の回復や夏季需要に向けて国内スターチメーカーは稼働期に入っているため相場は軟化傾向。輸入について中国産では東南アジア向けのスターチの輸出を規制したことから稼働率が大幅に下がり相場は強含みに推移している。
海上運賃	フレート市況は、原油価格の下落により概ね弱含みとなっているが、新規材料に乏しい中、南米産穀物の取引が活発化されていることから下値も限られている。





輸入粗飼料の情勢　令和5年5月

北米コンテナ船情勢	米国西海岸における北米西岸港湾労組（ILWU）と雇用主団体（PMA）の労使交渉は1年近く続いていますが、交渉は佳境を迎えています。4月は自動化が進むロサンゼルス港とロングビーチ港の一部のターミナルにおいて、PMAにより点検目的とされる機材の稼働停止や、労働者派遣プロセスの一方的な遅延があったため、コンテナの荷役効率が鈍化し、一部のコンテナ本船で遅延が発生しました。その後、5月2日に一部の報道でターミナル施設の自動化についての合意が報じられており、現在は賃金と年金給付に関する最終的な交渉が行われています。
ビートパルプ	【米国産】22-23年産の製糖作業及びビートパルプの生産は5月中旬で終了する見込みです。ビートパルプの出荷については、米国内の鉄道会社における労働力不足の影響で製糖工場から、輸出向けの船積み地への輸送が満足にできない状況が続いており、スケジュールの遅延が発生しています。23-24年産については播種作業が開始されていますが、産地では悪天候が続いており、作業は遅れています。例年5月上旬に終える播種作業は、今年は5月中旬から下旬まで掛かる見込みとなっています。
米国西部州における旱魃状況	22年産米国産乾牧草の高騰を招いた要因の一つである、西海岸の旱魃状況は改善しています。21年に西海岸全域において非常に厳しい旱魃に直面し、西部各州の酪農家及び肥育農家は、放牧草や購入粗飼料の在庫がないまま、22年産の収穫期を迎えました。不足する在庫に加え、乳価も好調であったことから、特に酪農地帯であるカリフォルニアではアルファルファだけでなく、グラスヘイにおいても旺盛な買付が行われ、需要が他州に伝播し、結果として22年産の産地相場上昇につながりました。昨年の秋口以降においては、西海岸全域で多くの降雪及び降雨があったため、旱魃状況は改善しています。この結果、放牧草も順調に生育しており、内需においてもグラスヘイの需要は落ち着いています。一方、スーダンやクレイングラスの主産地である、インペリアルバレーでは、水源となるフーバーダムの貯水量は歴史的に低水位な状況に変りありません。このため、これまでのように潤沢に農業用水の使用ができない可能性があるため、今後も注視が必要です。  ▲ 米国西部州における5月上旬の旱魃状況の比較。左から2023年、中央2022年、右2021年。赤いほど旱魃は深刻な状況。　出典:Drought Monitor
アルファルファ	【ワシントン州】コロンビアベースンでは、例年よりも冷涼な気候が続いており、23年産の生育は例年に比べて2～3週間遅れており、5月下旬からコロンビアベースン南部にて1番刈の収穫が開始される見込みです。22年産は歴史的な高値となった産地相場の影響で、日本、韓国向けだけでなく、年明け以降、中国向けの出荷も低調なことから、産地の輸出業者は例年以上に多くの繰り越し在庫を抱えている状況です。23年産の1番刈は各輸出業者、各国の需要を見ながらの買付になることが予想されています。また州内の酪農家におけるアルファルファ需要は、23年産においても上級品に対しては引き続き一定の需要が見込まれていますが、中級品以下については、需要も落ち着いており、産地相場の軟化が期待されています。 ◀23年産1番刈 アルファルファ圃場 5月上旬コロンビアベースンにて撮影 【カルフォルニア州】カリフォルニア州南部インペリアルバレーではアルファルファの収穫は2番刈の収穫作業が行われています。収穫期の不安定な天候の影響で雨当たり品も発生しましたが、昨年のような内需並びに輸出向けの需要がないことから、産地相場は前年同時期比で軟化傾向にあります。インペリアルバレー灌漑局の発表によると、4月15日時点でのアルファルファの作付面積は152,868エーカー（前年同期は133,608エーカー）と前年同期比114%と増加しており、過去10年間で最高水準の作付面積となっています。
チモシー	【米国産】主産地であるワシントン州コロンビアベースン及びエレンズバーグでは、春先に冷涼な気候が続いたものの、順調に生育しており、23年産1番刈の収穫はコロンビアベース南部で5月下旬より開始される見込みです。23年産の作付面積については、コロンビアベースンやアイダホ州では前年比5～10%程度減少すると予想されています。22年産は歴史的な高値から需要が急激に鈍化し、産地の多くの輸出業者で22年産の旧穀在庫を抱えています。出荷量も減少し資金繰りも厳しくなっていることから、生産農家への支払いが滞るケースも増えています。21年産までの過去数年の産地相場は、輸出側にとって魅力的であったことから、新規輸出業者の参入が見られました。これらの新規輸出業者は固定客がいないため、顧客獲得のため、古参の輸出業者よりも安価な価格帯で供給をしていましたが、他方で買付業者が増えたことにより、産地での買付が激化し、結果として産地相場が必要以上に過熱する形となりました。直近では、新規参入した輸出業者を中心に、一時的な工場の閉鎖や、週2日程度まで稼働を減らしており、工場の操業に苦慮しています。 ◀23年産1番刈 チモシー圃場 5月上旬 エレンズバーグにて撮影 【カナダ産】主産地であるアルバータ州中部クレモナ地区の23年産の作付面積は、前年並みとなる見通しです。産地では冷涼な気温が続いており、4月に入っても夜間に0℃を下回る日が続き、降雪も散見されました。また今春は例年より降雨量が少なかったため、今後の生育期に向け、適度な降雨が必要な状況です。同州南部のレスブリッジ地区の作付面積も、クレモナ地区同様、前年並みとなる見込みです。気温は4月になっても氷点下が続き降雪もありましたが、乾燥した気候が続き土壌水分は少なく、生育に遅れが出ています。
スーダングラス	カリフォルニア州南部インペリアルバレー灌漑局の発表によると、5月1日時点での作付面積は20,704エーカー（前年同期は29,968エーカー）となっており、前年同時期比69%と、この時期としては過去10年間で最低の水準となっています。早播き品の作付面積減少により、この時期に発生する上級品の発生量が限られる可能性があります。一方で産地の輸出業者は例年以上の繰越在庫を抱えているため、23年産は慎重に買い付けを進めると予想されており、産地相場は22年産比で軟化することが期待されています。スケジュールの早い圃場では5月後半から収穫作業が開始される見込みです。
クレイングラス	**クレインは全酪連の登録商標です。** 主産地であるカリフォルニア州南部インペリアルバレー灌漑局の発表によると、4月15日時点でのクレイングラスの作付面積は21,983エーカー（前年同期19,983エーカー）となっており、前年同時期比114%と増加しています。22年産の産地相場が生産農家にとって魅力的であったことが作付面積増加の要因と考えられています。一方で、産地の多くの輸出業者において、22年産の繰り越し在庫を例年以上に保有していることに加え、西海岸全域で旱魃が改善されたことから、内需向けの需要が減少しており、23年産の相場は軟化することが期待されています。23年産はスケジュールの早い圃場で掃除刈り（クリッピング）が4月下旬頃から開始されていますが、収穫されたものは雑草混じりで輸出向けには適さないため、近隣の酪農家及び肥育農家向けに出荷されています。輸出向け品質の収穫は5月中旬頃から本格化する見込みです。
バミューダ	主産地であるカリフォルニア州南部インペリアルバレーにおける4月15日時点の作付面積は64,704エーカー（前年同期61,503エーカー）と前年同期比105%の作付面積となっています。種子に対する旺盛な需要が作付面積の増加要因となっており、23年産の序盤は例年どおり種子用の生産がメインとなり、ヘイの収穫は限定的となる見込みです。
ストロー類 （フェスキュー・ライグラス）	22年産ライグラスストローは、日本、韓国向け荷動きが鈍化しているため現地で余剰在庫となっており、産地相場は年明け前に比べ、軟化傾向にあります。
オーツヘイ	【豪州産】西豪州では5月上旬より23年産の播種作業が本格化しています。土壌水分が重要になる時期ですが、降雨量は地域によってバラつきが出ており、この先3-4週間において、まとまった降雨の予報が出ているため、今後の天候が期待されています。作付面積については、直近穀物相場が軟調なことを受け、オーツヘイの作付意欲は強く、地域によっては、前年比で最大20%程度増加する見込みです。南豪州と東豪州では、この先、数週間のうちに、播種作業が開始されます。輸出業者と生産者の間で、事前契約が進められていますが、生産者からの聞き取りでは、東豪州では最大30%程度、南豪州では10%程度、オーツヘイの作付面積が前年比で増加する見込みとなっています。輸出需要については、各国から強い引き合いが続いています。内需向けについては、22年産が不作となった東豪州において、自給飼料の不足する生産者からの引き合いが増えており、低級品でも輸出向けよりも高値で売買されています。

畜産関係者の皆様へ

「韓国で口蹄疫が発生しました」

今一度、発生予防を徹底しましょう

韓国では、2023 年 5 月に 4 年ぶりに口蹄疫の発生が確認されました。現在、我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。

農場での衛生管理区域及び畜舎内への病原体の持込み防止及び毎日の健康観察並びに異状の早期発見及び早期通報について、改めて関係者に周知、注意喚起を行うとともに、万が一の発生に備えたまん延防止対策の体制整備等に万全を期していただけるよう、お願いいたします。

- **発生予防の徹底をお願いします！**
  - 農場の出入口に看板を設置するなり、関係者の立ち入りを制限しましょう。
  - 口蹄疫が発生している国への渡航は、可能な限り控えましょう。
- **専用の衣服・靴等の着用や効果的な消毒をしましょう！**
  - 専用の靴の着用や踏込消毒槽等を設置することにより、出入りする人の靴底の消毒を徹底しましょう。
- **疑わしい症状は直ちに通報を**
  - 毎日、飼養家畜の健康観察を行い、疑わしい症状があればすぐに最寄りの家畜保健衛生所等に連絡しましょう。

日本の周辺国では、口蹄疫などの日本で発生のない家畜伝染病が発生しています。畜産関係者が、これらの国々を訪問する際には、家畜を飼育している農場などへの立ち入りは極力避けるようにしてください。

やむを得ず農場などの畜産関連施設へ立ち入ったり、家畜に接触した場合には、病原体が人や物に付着しているおそれがありますので、帰国時に動物検疫所のカウンターにお立ち寄りください。

我が国への病気の侵入を防止するため、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

農林水産省「口蹄疫に関する情報」はコチラ

https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/

INFORMATION

北海道 乳牛産地情報

令和５年６月１日現在

札幌支所　TEL 011-241-0765
釧路事務所　TEL 0154-52-1232
根室駐在員事務所　TEL 01537-6-1877
帯広事務所　TEL 0155-37-6051
道北事務所　TEL 01654-2-2368

価格状況　⬆……強含み　↗……やや強含み　➡……横這い　↘……やや弱含み　⬇……弱含み

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	20～30	➡	札幌管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で98.0%、累計で97.2%、苫小牧管内月計で93.5%、累計で93.5%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月下旬～9月中旬分娩が中心となります。夏分娩中心の取引となることを受け、全体的に価格は軟調に推移するものと見込まれますが、雌雄選別腹におきましては、資源が少ない中で引き合いがかなり強くなっている状況です。経産牛に関しましては、管内優良農家の規模縮小に伴い、高血統牛が出品され経産牛相場が高く推移していましたが、出品されなくなることにより管内の経産牛価格はやや弱含みとなると予想されます。出品頭数は少ないですが、初妊牛・育成牛ともに良質な牛が揃う地域ですので、相場が落ち着いているこの時期での導入をお勧めいたします。
	初妊牛	43～53	↘	
	経産牛	30～40	⬇	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	20～25	⬇	根釧管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で94.9%、累計で94.5%、中標津管内月計で95.8%、累計で95.2%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月下旬分娩～9月中旬分娩が中心となります。夏分娩となること、また5月の管内乳牛市場が弱含みで推移したことから、庭先購買価格もやや弱含みとなると見込まれます。F1腹に比べ雌雄選別腹で中クラス程度の牛の引き合いが強くなっていることから、腹内容や上物・スソ物の価格差が開いている状況です。市場価格全体が軟調に推移することにより、販売予定の牛を自家保留に変更する動きもあると予想されます。
	初妊牛	43～53	⬇	
	経産牛	38～48	↘	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	25～35	➡	帯広管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で94.9%、累計で95.0%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月下月～9月中旬分娩が中心となっています。初妊牛に関しましては、夏分娩中心の出回りになっており、道内、都府県問わず需要が落ち込むことにより、軟調に推移するものと考えられます。腹別では、搾乳用素牛の頭数減少を見込んで雌雄選別腹の需要が高くなっております。経産牛に関しましては、高泌乳牛などの即戦力となる経産牛については高値で取引されるものの、全体的には軟調に推移しており、今後は弱含みとなると見込まれます。育成牛に関しましては、今後の資源減少を見越して、需要が高まっているため、初妊牛価格が弱含みで推移する中でも堅調に取引されると見込まれます。
	初妊牛	45～55	↘	
	経産牛	40～50	↘	
道北管内	育成牛(10-12月令)	20～30	➡	道北管内の5月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で96.7%、累計で95.5%、北見管内月計で94.1%、累計で93.2%の実績となっております。6月の初妊牛動向といたしまして、8月下～9月中旬分娩となり、資源頭数が前年並みにあり、夏分娩牛がメインとなるため相場は軟調な動きを見せると予想されます。腹別としましては、F1腹については資源が潤沢にありますが、雌雄選別腹は例年より資源が少ない中、需要が高まっていることから、引き合いが強くなっております。経産牛につきましては、管内の離農が落ち着きを見せたことにより、資源頭数が減少しているため横這いで推移すると予想されます。
	初妊牛	43～53	↘	
	経産牛	28～38	➡	
道内総括	育成牛(10-12月令)	25～35	➡	道内の5月中旬までの生乳生産量前年比は95.4%、累計で95.0%の実績となっております。道内では、放牧も始まり、1番草の収穫時期となっています。6月の初妊牛動向といたしまして、夏分娩中心となるため道内外での需要が少なく全体的に軟調傾向が続くと見込まれます。都府県からの一部規模拡大による導入計画はあるものの、短期的には大きな相場変動は考えづらい状況です。そのような中でも資源確保が難しくなっている雌雄選別腹は、需要が高まっていることから引き合いが強くなっています。また直近では雌子牛の引き合いが強くなっており2年後を見据えた導入が始まっているものと考えます。弊会としましては引き続き、道内資源状況を確認しながら、ご希望にあった搾乳用素牛を供給していきたいと思いますので、導入計画がございましたらご注文宜しくお願いいたします。
	初妊牛	45～55	↘	
	経産牛	35～45	➡	

今月の表紙

今月の表紙は「第12回酪農いきいきフォトコンテスト」に応募いただいた作品「お見事！これならラップ作業もはかどります」（福島県 福田祐子氏 撮影）です。

令和５年６月10日発行（毎月1回10日発行）
全酪連会報　６月号　No.693
●編集・発行人　岡田征雄
●発行　全国酪農業協同組合連合会
〒151-0053　東京都渋谷区代々木一丁目37番２号 酪農会館
TEL 03-5931-8003　https://www.zenrakuren.or.jp/

編集後記

●６月は「牛乳月間」です!!

全酪連でも、全国酪農青年女性会議と協力して、「父の日に牛乳を贈ろう！」キャンペーンを実施し、全国各地でPR活動を行っています。より一層、牛乳・乳製品の消費拡大に繋がる活動に取り組んでいきたいと思います！！

●梅雨入りの季節となり鬱陶しい毎日ですが、気持ちは爽やかに過ごしましょう！！

●会報に関するご意見・ご要望等があれば、以下のアドレスにメールをいただければ幸いです。
shidoukikaku@zenrakuren.or.jp

人気のスモークチーズや国産乳原料100%のぬるチーズ・バターなどを手軽にお試し頂ける“**全酪連乳製品セットA**”と、**新商品「全酪ゴーダ」**を加えリニューアルした全酪ブランドの乳製品を存分に楽しめる“**全酪連乳製品セットB**”、**新商品「牛飼いのバター」**の“5個セット”が加わった3種類の全酪乳製品セットをご用意いたしました。

新規採用商品紹介

今回のギフトは
新商品を多数加え、
今まで以上にバラエティーに
富んだギフトとなっております。

- 牛飼いのバター5個セット
- まきばのみるく畑
- ひるがのヨーグルト・ミルクプリン
- よつ葉アイスギフトセット
- 宮崎霧島牛 焼肉セット

畜産品

03 全酪 牛飼いのバター5個セット

税込 **4,320円**（本体 4,000円）

●牛飼いのバター（加塩）200g×5個
〈アレルゲン物質〉乳成分
お取扱期間　6/19～8/31

冷蔵 商易 短 名入れ可

このたび新たに生まれた全酪バターの“ご当地ブランド”、「牛飼いのバター」の5個セットです。これまでの全酪バターと同じく、なめらかな口当たりとクリーミーなコクがありながらあっさりとした後味が特徴の白いバターを、製造工場である全酪連北福岡工場（岩手県二戸市）が所在する北東北地域の文化や風土、牛飼いと牛たちの営みなど自然豊かな酪農風景などをモチーフに描いたパッケージに入れお届けします。

04 全酪牛 焼肉セット

税込 **5,940円**（本体 5,500円）

●全酪牛（国産）肩ロース 250g
●全酪牛（国産）内モモ 250g
〈アレルゲン物質〉牛肉
お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 短 お中元

生産者限定で作り上げた国産牛のおいしさを味わえるセットです。肩ロース肉・モモ肉を焼肉に最適な厚さにスライスしてたっぷり詰め込みました。

［販売者］**コープかごしま（鹿児島県鹿児島市）**

05 らくのうマザーズ阿蘇ミルク牧場セット

税込 **4,200円**（本体 3,889円）

●あそ野プレーン 100g×1個
●あそ野黒胡椒 100g×1個
●あそ野スモーク 100g×1個
●ぐるぐるソーセージ 100g×1個
●あか鶏スモークチキン 100g×1個
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 豚肉 / 鶏肉
お取扱期間　6/19～8/31

冷蔵 商易 短 名入れ可 お中元

阿蘇ミルク牧場の生乳のみを主原料で作り上げた人気のナチュラルチーズ「あそ野」プレーン、黒胡椒、スモークの3種に、熊本県産にこだわったミート製品。牧場人気商品を詰め合わせました。

［販売者］**らくのうマザーズ阿蘇ミルク牧場（熊本県阿蘇郡）**

12 八ヶ岳野辺山高原レアチーズケーキギフト12個入り

税込 **4,206円**（本体 3,894円）

●レアチーズケーキ（プレーン味）×12個
〈アレルゲン物質〉乳成分
お取扱期間　6/19～8/31

全 短 名入れ可

コクのあるまろやかな味のレアチーズケーキに仕上げました。風味豊かな高原のさわやかなデザートをお楽しみください。

［販売者］**株式会社ヤツレン（長野県南佐久郡）**

13 飛騨アイスクリームギフト

税込 **4,650円**（本体 4,306円）

●アイス4種類（バニラ・抹茶・ストロベリー・チョコレート）
120㎖×各3個　計12個入り
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵
お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 商易 短 名入れ可 お中元

飛騨産の牛乳と生クリームをたっぷりと使用した贅沢なアイスクリームのギフトです。甘さを抑えたまろやかな口当たりとさわやかさが残る、今までにない独特の風味が特徴です。

［製造者］**飛騨酪農農業協同組合（岐阜県高山市）**

14 ひるがのヨーグルト・ミルクプリン 各8個

税込 **3,888円**（本体 3,600円）

●ひるがのヨーグルト 130g×8個
●ひるがのミルクプリン 130g×8個
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / ゼラチン
お取扱期間　6/19～8/31

冷蔵 短 名入れ可

長良川河畔のひるがの北濃工場で作ったヨーグルトとミルクプリンです。牛乳と卵を贅沢に使い、自然の甘みとコクを活かして作りました。

［製造者］**美濃酪農農業協同組合連合会（岐阜県美濃市）**

15 九州そだちアイス・バタどらセット

税込 **4,644円**（本体 4,300円）

●バニラ 110㎖×2個
●チーズ&クッキー 110㎖×2個
●クリーム&クッキー 110㎖×2個
●バタどら 60g×5個
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦 / 大豆 / 山芋
お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 短 名入れ可

乳のコクを感じるバニラ、九州産クリームチーズの風味を活かしたチーズ&クッキー、九州産の生クリームとビタークッキーのバランスが心地よいクリーム&クッキー。九州の乳製品のおいしさを詰め込んだ、贅沢なアイスクリームと弘乳舎製バターの入ったどら焼きのギフトセットです。

［販売者］**株式会社弘乳舎（熊本県熊本市）**

16 奥中山高原アイスギフト（S）

税込 **4,860円**（本体 4,500円）

●4種（バニラ、イチゴ、ブドウ、洋なし）各130㎖×各2個
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵
お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 商易 短

17 奥中山高原アイスギフト（I）

税込 **6,156円**（本体 5,700円）

●6種（バニラ、イチゴ、ブドウ、洋なし、コーヒー、抹茶）各130㎖×各2個
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵
お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 商易 短

岩手県の奥中山高原で育ったカナディアンジャージー種の生乳を贅沢に使った、コクのあるスーパープレミアムな味わいのアイスクリームです。着色料等を使用せず、自然のおいしさにこだわりました。Sセットと Iセットの2種類のセットをご用意しております。

［製造者］**奥中山高原農協乳業株式会社（岩手県二戸郡）**

18 よつ葉 アイスギフトセット

税込 **7,236円**（本体 6,700円）

●カップ6種（バニラ114㎖×3個、抹茶114㎖×1個、あずき100㎖×1個、あまおう苺のレアチーズケーキ114㎖×1個、ピスタチオ&ラズベリー114㎖×1個、発酵バター114㎖×2個）
●バー3種（至福のミルク、至福のミルクキャラメル、至福のミルク抹茶）70㎖×各1本
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 大豆 / アーモンド
お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 名入れ可 お中元

北海道産乳原料のおいしさがつまったよつ葉のバーアイスとカップアイスのセット。
食品添加物を極力使わず、プレミアムな味わいをお届けします。

［販売者］**ホクレン農業協同組合連合会（東京都千代田区）**

ZENRAKU Summer Gift 2023

毎年ご好評いただいております「全酪夏ギフト」の取り扱い時期がやってまいりました。全酪乳製品の詰合せをはじめ、全国各地から産地直送のおいしいギフトを取り揃えましたので、お世話になった方や大切な方への贈り物に是非ご利用ください。

お申込みにつきましては、お近くの全酪連支所にお問い合わせください。

全　酪

01 全酪乳製品セットA

税込 **3,856円**（本体 3,570円）

- Zenraku Originalとろける スライスチーズ 126g×1個
- Zenraku Originalスライス チーズ 126g×1個
- Zenraku Originalスモーク チーズ 120g×1個
- Zenraku Original 6Pチーズ 108g×1個
- 酪農家ぬるチーズ 80g×1個
- 酪農家バター（加塩）200g ×1個

〈アレルゲン物質〉乳成分

お取扱期間　6/19～8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可

02 全酪乳製品セットB

税込 **5,508円**（本体 5,100円）

- Zenraku Originalとろける スライスチーズ 126g×1個
- Zenraku Originalスライス チーズ 126g×1個
- Zenraku Originalスモーク チーズ 120g×1個
- Zenraku Original 6Pチーズ 108g×1個
- 全酪ゴーダ 125g×1個
- 酪農家ぬるチーズ 80g×1個
- 酪農家バター（加塩）200g×1個
- 全酪パウダーチーズ 70g ×1個

〈アレルゲン物質〉乳成分

お取扱期間　6/19～8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可

国産乳原料を100%使用した「酪農家バター」「酪農家ぬるチーズ」をはじめ、「全酪ゴーダチーズ」を使用した「Zenraku Original」チーズ4種が入った、全酪ブランドの乳製品を詰め合わせたギフトセットです。様々な種類を手軽にお楽しみ頂けるAセットと、全酪ゴーダや全酪パウダーも入り全酪ブランド乳製品を贅沢に揃えたBセットの2種類をご用意しました。

デザート

06 まきばのみるく畑

税込 **3,888円**（本体 3,600円）

- ミルク 110mℓ×2個
- いちご 95mℓ×2個
- ブルーベリー&クリームチーズ 95mℓ×2個
- 黒蜜きなこ 95mℓ×2個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦 / 大豆

お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 短 お中元

鳥取県産の生乳とクリームを使用したアイスクリームの詰め合わせです。白バラプレミアム（ミルク）には隠し味にマダガスカル産バニラを、（いちご）には鳥取県産いちごを、（ブルーベリー&クリームチーズ）には鳥取県産ブルーベリーを、（黒蜜きなこ）には鳥取県産大豆から作られたきな粉を使用しております。

［製造者］**大山乳業農業協同組合（鳥取県東伯郡）**

07 大山焼き菓子詰合せ

税込 **3,618円**（本体 3,350円）

- バウムクーヘン×1個
- 大山みるくマドレーヌ×3個
- みるくまんじゅう×5個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦 / 大豆 / アーモンド

お取扱期間　6/19～8/31

短 お中元

自家製の大山バターと生クリームを使用し『ふんわり』感と『しっとり』感にこだわったバウムクーヘンと自家製生クリームを使用したみるく風味豊かなマドレーヌ、「白バラ牛乳」を生地に使用しなめらかでしっとりとしたみるくまんじゅうの詰合せです。

［製造者］**大山乳業農業協同組合（鳥取県東伯郡）**

08 大山ティータイムギフト

税込 **3,596円**（本体 3,330円）

- ロールケーキ 長さ約14cm×1個
- チーズケーキ ラムレーズン入り 直径約11cm×1個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦 / 大豆

お取扱期間　6/19～8/31

冷凍 短 お中元

ティータイムのお供にぴったりなロールケーキとチーズケーキの詰め合わせ。しっとり食感のスポンジでミルク風味豊かなホイップクリームを巻いたロールケーキと、丁寧に蒸し焼きした香り高いラムレーズン入りのスフレチーズケーキを詰め合わせたギフトセットです。

［製造者］**大山乳業農業協同組合（鳥取県東伯郡）**

09 地卵はちみつぷりん9個入り

税込 **3,780円**（本体 3,500円）

- 地卵はちみつぷりん 90g×9個
- ソース 7g×9個

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵

お取扱期間　6/19～8/31

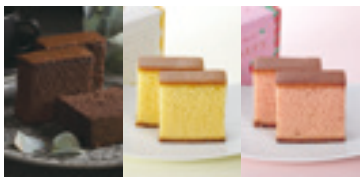
簡易 短 名入れ可 お中元

大分県・久住山麓で平飼いで育てられている赤鶏の地卵とはちみつを使った濃厚でなめらかなプリンです。

［販売者］**株式会社菊家（大分県由布市）**

10 長崎カステラ3品詰め合わせセット

税込 **3,515円**（本体 3,255円）



- プレミアム・ショコラ 190g×1本
- 蜂蜜カステラ 185g×1本
- いちごみるくカステラ 185g×1本 ※5等分カットタイプ

〈アレルゲン物質〉
乳成分 / 卵 / 小麦 / 大豆

お取扱期間　6/19～8/31

全 名入れ可

3年連続モンドセレクション金賞受賞！リッチな味わいのプレミアム・ショコラ、しっとりとした蜂蜜風味の長崎カステラ、果実の甘酸っぱさとミルクのまろやかさが調和する優しい味わいのいちごみるくカステラ。大人気のカステラ3品詰め合わせギフトです。

［製造者］**有限会社杉谷本舗（長崎県諫早市）**

11 長崎カステラセット 2本入り

税込 **3,439円**（本体 3,184円）

- 牛乳カステラ 370g×1本
- 長崎街道カステラ蜂蜜風味 370g×1本 ※10等分カットタイプ

〈アレルゲン物質〉乳成分 / 卵 / 小麦

お取扱期間　6/19～8/31

全 名入れ可

牛乳をふんだんに使用した牛乳カステラはふっくらで、しっとりとしたきめ細やかな生地が特徴です。1番人気の蜂蜜風味との2本入り。地域ブランド「長崎カステラ」の認定工場で製造しております。本場長崎の美味しいカステラをご堪能ください。

［製造者］**有限会社杉谷本舗（長崎県諫早市）**

畜　肉

19 おこっぺハムギフト（OC-40）

税込 **4,100 円**（本体 3,796 円）

●北海道認証ベーコンスライス 80g × 1 個
●あらびきウインナー 110g × 1 個
●行者にんにくウインナー 120g × 1 個
●ハーブウインナー 135g × 1 個
●あらびきフランク 200g × 1 個
●北海道ポークフランク 220g × 1 個
〈アレルゲン物質〉乳成分 / 豚肉
お取扱期間　6/19 ～ 8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可 お中元

20 おこっぺハムギフト（OC-50）

税込 **5,400 円**（本体 5,000 円）

●北海道認証ベーコンブロック 300g × 1 個
●北海道認証ペッパーポーク 320g × 1 個
●あらびきウインナー 110g × 1 個
●ガーリックウインナー 110g × 1 個
●バジリコフランク 240g × 1 個
●あらびきフランク 200g × 1 個
〈アレルゲン物質〉豚肉
お取扱期間　6/19 ～ 8/31

冷蔵 簡易 短 名入れ可 お中元

豚肉はすべて地元北海道産を 100%使用し、じっくりと熟成させて製造しています。その中でもベーコンは、現在では珍しい「乾塩製法」というベーコン本来の製法を守り続け、北海道認証を受けています。

［製造者］**株式会社オホーツククリーンミート（北海道紋別郡）**

21 DLG-55G

税込 **5,400 円**（本体 5,000 円）

●熟成乾塩ベーコン 80g × 1 個
●生ハム（肩ロース）40g × 1 個
●カントリーロースト 72g × 1 個
●チーズリヨナー 90g × 1 個
●フライッシュケーゼ 80g × 1 個
●アラビキポークウインナー 120g × 1 個
〈アレルゲン物質〉
乳成分 / 豚肉
お取扱期間　6/19 ～ 8/7
受注締切 7/30

冷蔵 簡易 短 名入れ可

乾塩せき法で豚肉の旨みを引き出した熟成乾塩ベーコン、ロース肉の上品な味わいを活かしたカントリーローストをはじめ、大山ブランド人気の商品の詰合せです。2020 年 DLG 金賞受賞。

［製造者］**大山春雪さぶーる株式会社（鳥取県米子市）**

22 SP-330

税込 **4,320 円**（本体 4,000 円）

●もも ハム 310g × 1 個
●熟 成 乾 塩 ベ ー コ ン 180g × 1 個
〈アレルゲン物質〉豚肉
お取扱期間　6/19 ～ 8/7
受注締切 7/30

冷蔵 簡易 短 名入れ可

乾塩せき法で豚肉の旨みを引き出した熟成乾塩ベーコン、あっさりした味わいが特徴のももハムの詰合せです。2020 年 DLG 金賞受賞。

［製造者］**大山春雪さぶーる株式会社（鳥取県米子市）**

23 R-053

税込 **5,400 円**（本体 5,000 円）

●ローストビーフ 200g × 1 個
●あらびきポークウインナー 120g × 1 個
●熟成乾塩ベーコン 80g × 1 個
〈アレルゲン物質〉
乳成分 / 小麦 / 大豆 / りんご / 鶏肉 / 牛肉 / 豚肉
お取扱期間　6/19 ～ 8/7
受注締切 7/30

冷蔵 簡易 短 名入れ可

乾塩せき法で豚肉の旨みを引き出した熟成乾塩ベーコン、ロース肉の上品な味わいを活かしたカントリーローストをはじめ、大山ブランド人気の商品の詰合せです。2020 年 DLG 金賞受賞。

［製造者］**大山春雪さぶーる株式会社（鳥取県米子市）**

24 十勝若牛ギフトセット

税込 **7,560 円**（本体 7,000 円）

●十勝若牛ロースステーキ 180g × 3 枚
●十勝若牛ローストビーフ 約300g × 1 個
〈アレルゲン物質〉牛肉
お取扱期間　6/19 ～ 8/31

冷凍 普

独自の早期肥育技術で生産される旨味豊かな赤身肉。脂肪の少ないきめ細やかな肉質が特徴で、ヘルシーながらジューシーな味わい。牛肉独特のクセを抑えつつも、お肉本来の旨味に満ちた柔らかな食感をお楽しみいただけます。

［製造者］**株式会社十勝清水フードサービス（北海道上川郡）**

25 宮崎霧島牛 焼肉セット

税込 **8,996 円**（本体 8,330 円）

●交雑種（国産）肩ロース 300g
●交雑種（国産）モモ 300g
〈アレルゲン物質〉牛肉
お取扱期間　6/19 ～ 8/31

冷凍 全 普 名入れ可

霧島連峰の澄み渡った水と空気の下、“オール全酪連飼料”と“熱い情熱・こだわり”で育て上げた、霧島ビーフ農協が誇るブランド牛の焼肉セットです。贈呈品には勿論、帰省先やご家族で是非、この夏召し上がってください。

［販売者］**株式会社牛心フードサービス（宮崎県小林市）**

取扱上のご注意

1. 配送地区に制限のある場合もありますので、ご確認ください。なお、離島につきましては原則として配達できませんので、予めご了承ください。
2. お申込後のご返品、お取り消し（お届け先様ご不在、ご移転ご転居、受け取り拒否等による）扱いはいたしませんので予めご承知おきください。
3. お届け先様のご不在における取扱は、配送業者の取扱規定により対応します。
4. 掲載商品の価格には消費税及び配送料が含まれております。
5. 詰合せ内容・商品デザイン及び配列については、お断りなく一部変更する場合があります。
6. 商品は十分にご用意しておりますが、在庫がなくなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。
7. 冷凍 冷蔵 マークの付いている商品はそれぞれ冷凍、冷蔵でのお届けになります。
8. 簡易 全 マークの付いている商品はそれぞれ簡易包装、全包装となります。また、表示のない商品には包装はありません。
   （簡易包装とは、包装紙を帯状に商品に巻きつけた包装形態のことです。）
9. 普 短 マークの付いている商品はそれぞれ普通サイズ、短冊サイズの熨斗となります。
10. 名入れ可 マークのついている商品は熨斗の表書きにご指定の文字が入れられます。
    商品によりスペースが異なり、全ての文字を入れられないこともございます。ご了承ください。
11. お中元 マークの付いている商品は熨斗の表書きがお中元のみとなります。

全国酪農業協同組合連合会

●本所 酪農部	〒 151-0053	東京都渋谷区代々木 1-37-2 酪農会館	TEL 03-5931-8008	FAX 03-5931-8025
●札 幌 支 所	〒 060-0003	札幌市中央区北 3 条西 7-1 酪農センター	TEL 011-241-0765	FAX 011-241-0769
●仙 台 支 所	〒 980-0021	仙台市青葉区中央 1-7-20 東邦ビル 3F	TEL 022-221-5381	FAX 022-221-5384
●名古屋支所	〒 460-0008	名古屋市中区栄 1-16-6 名古屋三蔵ビル 3F	TEL 052-209-5611	FAX 052-209-5614
●大 阪 支 所	〒 532-0011	大阪市淀川区西中島 5-14-10 新大阪トヨタビル 6F	TEL 06-6305-4196	FAX 06-6305-4899
●福 岡 支 所	〒 812-0016	福岡市博多区博多駅南 1-2-15 事務機ビル 7F	TEL 092-432-2121	FAX 092-431-6313

主催　全国酪農青年女性会議／全国酪農業協同組合連合会

酪友フォーラム2023 in 札幌

Challenge to the Next Stage ～酪友とともに50年 次の時代へ～

2023年7月13日(木) 13:00～18:00 ※終了後18:30より懇親会

例年7月に開催している全国酪農青年女性酪農発表大会は、昨年の大会で節目の50回を迎えました。今年は50年を振り返るとともに、近年のコロナ禍での各地域の様々な酪青女活動の事例を知り、それを糧として再び皆様の活気を取り戻すきっかけになればと『酪友フォーラム2023』を開催することとしました。
初夏の北海道で元気を分かち合いませんか?!

主な内容

●過去の発表者による現況報告
過去の酪農発表大会において
優れた発表を行った方による現況報告

●酪農青年女性会議の活動報告
各地域の酪青女による
様々な活動事例の紹介

●パネルディスカッション
酪農生産者、酪農団体関係者、
有識者によるパネルディスカッション
コーディネーター
石川 實 氏（ラジオパーソナリティー）
パネラー
酪農生産者、酪農団体関係者、有識者
（予定）

石川 實 氏
ラジオパーソナリティー

日本大学芸術学部演劇科卒。テレビドラマ・映画・舞台などに多数出演。1997年ラジオDJに転身し、レギュラー番組を持つ。近年は番組を通じ、様々な社会貢献活動を行い、各方面から高い評価を得ている。
※「石川實DAIRY LIFE」（TBSラジオ）
2015年10月～O.A中

大会参加費

1名 **3,000円**（フォーラムのみ）　1名 **13,000円**（大会・懇親会まで）　※宿泊につきましては、各地域会議事務局にお問い合わせください。

大会会場・アクセス

●会場
「札幌パークホテル」
〒064-8589
札幌市中央区
南10条西3丁目1-1
TEL. 011-511-3131

●アクセス

●電車の場合
新千歳空港駅よりJR 千歳線
快速エアポート約40分、札幌駅乗り換え。
地下鉄（さっぽろ駅・南北線）で5分、
中島公園駅下車3番出入口より徒歩すぐ。

●車の場合
JR札幌駅から車で10分。
新千歳空港からは車で約50分、
または札幌丘珠空港からは車で約30分。

大会事務局 全国酪農青年女性会議
〒151-0053　東京都渋谷区代々木一丁目37番2号 酪農会館
全酪連 総務部 組織対策課 内／TEL. 03-5931-8003

今月の らくのう こどもギャラリー 入賞作品紹介

虫と仲良くする牛

砦保育園 5歳（九州）　村上結愛

今月の入賞作品は…

砦保育園 5歳 （九州）の村上 結愛さんの作品です。

たくさんの色のクレヨンを使ってカラフルに描いた作品です。牛さんも虫さんもみんなニコニコ楽しそうです。素直な眼差しと自由な発想で子どもらしく、のびのびと描けましたね。私もお気に入りの一枚です。

※この作品は本会と全国酪農青年女性会議共催の「第48回らくのうこどもギャラリー」で全国205点の応募作品から入賞12点に選ばれたものです。

主催　全国酪農青年女性会議